



# 日政連ほっかいどう

平成 30 年 (2018 年) 2 月 14 日  
第 30 号 (年刊)

編集・発行/全日本不動産政治連盟北海道本部  
〒064-0804  
札幌市中央区南4条西6丁目(全日ビル)  
電話:(011)232-0550

## 政経セミナー「須田慎一郎講演会」報告

1 月 25 日開催 於：札幌プリンスホテル 国際館パミール

### 「どうなる日本！ 今後の日本経済を読む」

講師 経済ジャーナリスト 須田 慎一郎氏



全日本不動産政治連盟北海道本部は、(公社)全日本不動産協会北海道本部との共催で、1月25日(木)に札幌プリンスホテル 国際館パミール(札幌市中央区)を会場に、一般市民を含め会員など約400名の聴衆が来場する中、経済ジャーナリストの須田慎一郎氏を講師に招き「どうなる日本！ 今後の日本経済を読む」と題した「政経セミナー」を開催しました。

冒頭、主催者を代表して横山鷹史本部長が、謝辞を述べ、全日本不動産協会の業界の健全な発展と消費者保護を目的として日々活動し、社会貢献に力を尽くしている事、特にラビーネット不動産の展開や不動産無料相談会、各種研修やセミナーの開催など、一般消費者に対するサービスについて紹介しました。



横山鷹史 本部長



その後、須田慎一郎氏が登壇し講演会がスタートし、経済指標や政治動向、さらに同氏独自の分析はもとより、「そこまで言って委員会NP」など、同氏が出演しているテレビ番組の裏話などを交えながら、聴衆を飽きさせない巧妙なトークとキャラクターで、日本経済の今後の見通しなどについて持論を展開されました。

まず、「経済の見通しを立てるためには、経済指標だけでは足りない。経済動向と密接に関連する政治の動きも見なければだめ」とした上で、2018年の日本経済の動向について論じられました。

その中で、今後の経済動向について、「2018年は9月に自民党総裁選がある以外は国政選挙がない」ことが大きなポイントとし、「安倍晋三首相が今回も総裁選に出馬し当選を果たす」と予測されました。そしてその結果、安倍氏が任期の3年を全うした場合、2021年9月までは安倍政権が続くことになるだろうと述べられました。

そして、安倍政権は一昨年9月にアベノミクスに代わって、「一億総活躍社会」という新たな経済政策を閣議決定していることを挙げ、これにより、働き方改革をはじめ、働き手不足解消や女性活躍社会などを期待した「質から量へ」の転換を図り日本経済の上昇を狙っていくとされました。

また、アベノミクスの顛末にも触れ、「円安誘導によって大企業には利益が回ったが、中堅・中小・零細企業にはそれが回らなかった」という現状の解説を述べられました。

そして、経済成長のためには、発想の転換と変化への対応力が求められるとし、今後も「二極化」は続くと考えられるとして、講演を締めくくられました。

講演終了後、北海道本部の亀井麻也幹事から須田氏に感謝の意を表して花束の贈呈が行われました。

最後に、池谷剛幹事長が登壇し、また機会があればご参加いただきたいと思えますと閉会の辞を述べ、政経セミナーは閉会しました。



亀井麻也 幹事から須田氏への花束贈呈



池谷 剛 幹事長



熱弁をふるう須田慎一郎氏

## 須田慎一郎氏 プロフィール

1961年、東京生まれ。日本大学経済学部卒。経済紙の記者を経て、フリー・ジャーナリストに転身。「夕刊フジ」「週刊ポスト」などの執筆活動をはじめ、テレビ朝日「ビートたけしのTVタックル」、読売テレビ「そこまで言って委員会NP」など、テレビやラジオの報道番組でも活躍している。2007年から12年まで、内閣府の多重債務者対策本部有識者会議委員を務める。